

## 雨降り！ 積卸作業足元に注意

荷台からの転落に注意  
夕方からの積卸作業時は、ヘルメット・ライトを使用すること

## 帯広 横断中の男性はねられ死亡

[ 2014/9/4 13:46 ]

帯広市の道道で、4日午前3時半すぎ、道路を渡っていた男性がオートバイにはねられる事故があり、男性は病院に運ばれましたが死亡しました。事故があったのは帯広市西18条南4丁目の道道で、道路を西から東に横断していた男性（61）が右からきたオートバイにはねられました。事故が起きた現場には信号機や横断歩道はなかった。

### 9月は、夕暮れ時の歩行者事故に注意

日没時間が早まります  
夕暮れから夜間にかけて、交差点での歩行者事故が多く発生

- 道路を横断しようとしている、歩行者・自転車がいることを前提とした、予測運転を
- ライトをこまめにハイビームに切り換え、歩行者・自転車の早期発見
- 特に、右側から横断してくる、歩行者・自転車に注意

### バック時は 降りて確認 乗っても確認

### 2時間ごとに、15分休憩！

対向車線はみ出し、正面衝突事故多発  
デイ・ライトで、事故に遭わない、事故を起こさない、防衛運転

### 交差点 「右左確認／よ～し！」

## タクシーは突然バックし、乗客をはねた

謎の事故の原因は、運転手の「悪い癖」

産経新聞 9月4日(木)12時0分

タクシーを誤って後方に急発進させ、降車したばかりの乗客をはねて死亡させたとして、自動車運転過失致死の罪に問われたタクシー運転手の男（53）の初公判が8月上旬、大阪地裁で開かれた。運転手は乗客をはねた後もスピードを一切緩めることなくガラス壁に衝突。「人が挟まっているぞ！」と騒然とする周囲の声も理解できず、運転席でただ茫然としていた。シフトレバーが「バック」になっていたのが直接の原因だが、その背景として、降車時にシフトレバーを「パーキング」にしないままサイドブレーキをひいて停車する“悪い癖”があった。

## 横断中、4トントラックにはねられ重体

2014年9月4日(木)13時41分

3日午後10時ごろ、横浜市の国道で、歩いて道路を渡っていた近くに住む男性会社員（38）が、右から走ってきた4トントラックにはねられて頭を強く打ち、意識不明の重体となった。警察は、過失運転致傷の容疑で、4トントラックを運転していたの自営業の男性（62）から話を聴くなどして、当時の詳しい状況を調べている。

## 採石場で落石、下敷きになり、作業男性死亡

重機の運転席部分などを押しつぶした

[ 2014年9月4日18時21分 ]

宮城県の採石場で、作業中の現場責任者の男性（35）が落石の下敷きとなった事故で、消防などは4日午後2時半すぎ、岩石を取り除き男性を救出したが病院で死亡が確認された。現場にいた作業員の男性は取材に「どーんという音の後、白い砂ぼこりが上がり、急いで駆け寄ったが、重機が半分埋まった状態だった。被害男性に呼び掛けたが返事はなかった」と話した。警察によると、事故は4日午前7時半ごろに発生。被害男性は、岩盤に火薬を仕掛けるためドリルのような部品が付いた重機で穴を開ける作業中で、落ちてきた大量の岩石が、被害男性がいた重機の運転席部分などを押しつぶしたという。